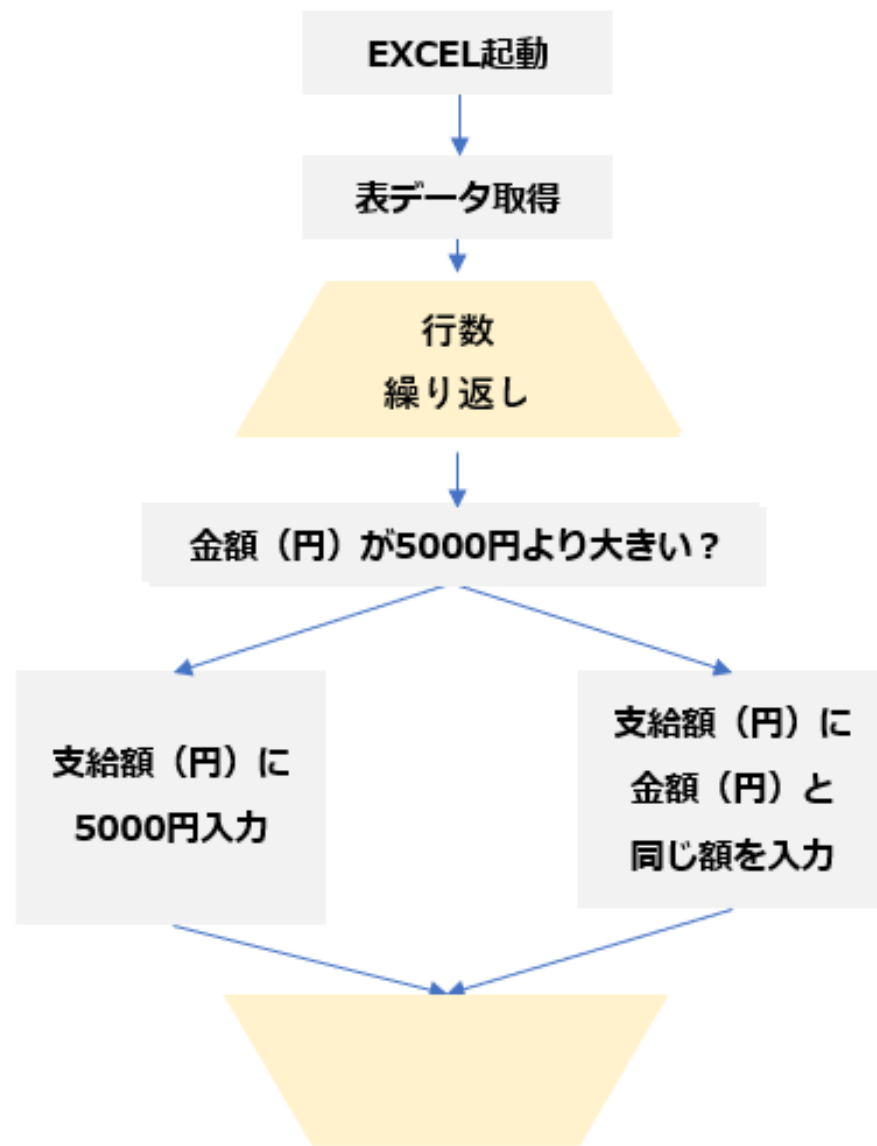


# 光熱費支給額計算ロボ

スクリプト画像

# スクリプト



# 全体

The screenshot displays a workflow editor with 12 numbered steps:

- Excel の起動**  
Excel を起動してドキュメント `Documents\サンプル.xlsx` を開く
- Excel ワークシートから列における最初の空の行を取得**  
インスタンス `ExcelInstance` にある Excel ドキュメントのアクティブなワークシート内の列 1 における最初の空の行を取得
- Excel ワークシートから読み取り**  
列 1 行 1 から列 2 行 `FirstFreeRowOnColumn` - 1 までの範囲のセルの値を読み取り、`ExcelData` に保存する
- 変数の設定**  
{x} `RowIndex` を 2 に設定します
- For each** `CurrentItem` in `ExcelData`
- If** `CurrentItem [1] > 5000` then
- Excel ワークシートに書き込み**  
Excel インスタンス `ExcelInstance` の列 3 および行 `RowIndex` のセルに値 5000 を書き込み
- Else**
- Excel ワークシートに書き込み**  
Excel インスタンス `ExcelInstance` の列 3 および行 `RowIndex` のセルに値 `CurrentItem [1]` を書き込み
- End**
- 変数を大きくする**  
変数 `RowIndex` を 1 大きくする
- End**

1

## Excel の起動 ✕

➤ 新しい Excel インスタンスを起動するか、Excel ドキュメントを開きます [詳細](#)

### パラメーターの選択

▼ 全般

Excel の起動:  ⓘ

ドキュメントパス:  ⓘ

インスタンスを表示する:  ⓘ


読み取り専用として開く:  ⓘ

> 詳細

> 生成された変数 ExcelInstance

🛡️ エラー発生時

### Excel ワークシートから列における最初の空の行を取得 ×

 アクティブなワークシートの列を指定して、最初の空の行を取得 [詳細](#)

#### パラメーターの選択

▼ 全般


Excel インスタンス:  ①

列:  {x} ①

▼ 生成された変数

FirstFreeRowOnColumn {x}

指定された列の完全に空の最初の行を表す数値

 エラー発生時

### Excel ワークシートから読み取り ×

Excel インスタンスのアクティブなワークシートからセルまたはセル範囲の値を読み取ります [詳細](#)

#### パラメーターの選択

▼ 全般

Excel インスタンス:  ⓘ

取得:  ⓘ

先頭列:  {x} ⓘ

先頭行:  {x} ⓘ

最終列:  {x} ⓘ

最終行:  {x} ⓘ

> 詳細

> 生成された変数 ExcelData

 エラー発生時

## 変数の設定 ×

{x} 新規や既存の変数に値を設定する、新しい変数を作成する、または以前作成した変数を上書きする [詳細](#)

設定: RowIndex {x}

宛先:  {x} ⓘ

保存 キャンセル

## 5・11 繰り返し処理設定

For each ×

🔄 リスト、データ テーブル、またはデータ行にあるアイテムを反復処理して、アクションのブロックを繰り返して実行します  
[詳細](#)

パラメーターの選択

反復処理を行う値:  {x} ⓘ

> 生成された変数 CurrentItem

保存 キャンセル



### If

このステートメントで指定した条件を満たす場合に実行する、アクションのブロックの開始を示します [詳細](#)

パラメーターの選択

最初のオペランド:	<input data-bbox="922 579 1867 646" type="text" value="%CurrentItem[1]%"/>	{x}	①
演算子:	<input data-bbox="922 694 1867 761" type="text" value="より大きい (&gt;)"/>	▼	①
2 番目のオペランド:	<input data-bbox="922 808 1867 875" type="text" value="5000"/>	{x}	①

## 7 金額(円) > 5000 → 上限5000円支給

Excel ワークシートに書き込み ×

Excel インスタンスのセルまたはセル範囲に値を書き込みます [詳細](#)

パラメーターの選択

全般


Excel インスタンス:  ①

書き込む値:  {x} ①

書き込みモード:  ①

列:  {x} ①

行:  {x} ①

 エラー発生時

## 9 金額(円) < 5000 → 金額(円)満額支給

Excel ワークシートに書き込み ×

Excel インスタンスのセルまたはセル範囲に値を書き込みます [詳細](#)

パラメーターの選択

▽ 全般


Excel インスタンス:  ▽ ①

書き込む値:  {x} ①

書き込みモード:  ▽ ①

列:  {x} ①

行:  {x} ①

 エラー発生時

## 10 結果を記入する行数を+1する

変数を大きくする ×

↗ 変数の値を一定量大きくする [詳細](#)

パラメーターの選択

▽ 全般

変数名:  {x} ⓘ

大きくする数値:  {x} ⓘ